



88110150



JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Monday 14 November 2011 (morning)
Lundi 14 novembre 2011 (matin)
Lunes 14 de noviembre de 2011 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3（ジャンル別の部門）の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3 の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. 登場人物は時として楽な道を選んだり、苦しい道を選んだりすることがあります。あなたの学んだ文学作品では、どのような選択が描かれていましたか。またその選択に関し、作者のどのような工夫と意図が現れていますか。
2. 「虚構（フィクション）の目的は現実をより明確に認識させることだ。」という考え方があります。あなたの学んだ作品において、それはどのように描かれていましたか。またそこに作者のどのような考え方が現れていますか。

随筆・評論

3. 「作者は作品において、自己の視点が他者の視点と違うということを示そうとする」と言う考え方について、あなたの学んだ文学作品から例を挙げながら、あなたの考え方を述べなさい。
4. 逆説的（一般に真理と認められるものに反する説）な考え方が効果的に使われることがよくあります。あなたの学んだ文学作品において、それはどのように描かれ、どのような効果を生んでいましたか。

詩歌

5. 「詩歌には省略の美学が重要だ」という考え方があります。これについてあなたの学んだ作品から例を挙げながら論じなさい。
6. 詩にはよく抽象的な表現（具体性を欠く表現）が現れます。あなたの学んだ作品において、それはどのように描かれ、どのような効果が見られましたか。

戯曲

7. 戯曲においてト書きと台詞との関係はどのようなものですか。あなたの学んだ作品から具体例を出し、論じなさい。

8. 主要登場人物が突然何かに気づくことが、重要な意味を持つことがあります。あなたの学んだ作品においてそれはどのように描かれていましたか。また、そこに作者のどのような意図が見られますか。

一般的設問

9. 文学作品はある特定の時代を反映しているでしょうか。あなたの学んだ作品から例を挙げながら、それによる効果も含めて論じなさい。

 10. 文学作品において自然（山川、草木、海など）が重要な役割を果たすことがあります。あなたの学んだ作品から例を挙げながら論じなさい。

 11. 「作者は自己を認識するために文学作品を作りだす」という考え方があります。これについてあなたの学んだ作品から例を挙げながら論じなさい。

 12. あなたの学んだ作品において、権利と義務との関係はどのように描かれていましたか。2 作品以上から例を挙げて論じなさい。
-